

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!

あげたて! NEWS



2



3



4

1・2かるたに熱中する参加者 3運営をサポートするジュニアリーダー 4あげお郷土こどもかるた



1

学 びながら 楽しくかるた

第1回あげお郷土こどもかるた大会

12月26日、中央小学校で上尾市青少年育成連合会主催による「第1回あげお郷土こどもかるた大会」が開催されました。

これは、平成26年3月に完成した「あげお郷土こどもかるた」を使用した大会で、子どもからお年寄りまで168人が参加し、3人1組のチーム対抗形式により行われ、獲得した札の枚数を競い合いました。

お手付きをしまつて悔しかったり、絵札を取るスピードの速さに周りから歓声が上がると、白熱した試合が繰り広げられました。参加者は、かるたに描かれたまぢの魅力や伝統芸能などを学びながらかるたを楽しむ、笑顔の絶えない和やかな雰囲気の大大会となりました。



校庭で行われた乳搾り体験

学 校が牧場に

わくわくモーモースクール

12月4日、平方小学校で「わくわくモーモースクール」が開催されました。これは乳搾り体験やバター作りなどを通して、「食と命の大切さ」を学ぶことを目的とした催しです。校庭に牛がやって来て、実際に触れ合えるところが子どもたちは興味津々。牧場の仕事を学習したり、子牛を触ったりと、学校はまるで牧場のようでした。

搾りたての牛乳に子どもは「あったかい」と歓声を上げていました。



集団跳びをする子どもたち

み

んなでなわとび

第5回上尾市なわとび大会

12月25日、埼玉県立武道館で「第5回上尾市なわとび大会」が開催されました。この大会は、冬季における小・中学校児童生徒の運動する機会を増やし、体力の向上を図ることを目的として毎年開催されており、市内の小学3年生・中学生が参加しました。

個人種目の二重跳び、あや二重跳び、三重跳びの他、集団跳びと多岐に渡り、先生や家族が見守る中、みんな真剣な表情で跳躍数を競い合いました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅の他市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。